



趣味・生活の向上

地域環境の美化

地域住民の触れ合い

伝統行事の復活、継承

安全なまちづくり

子育て世代の交流

[特集] 地域社会づくり

みんなで取り組もう! 地域社会づくり

地域住民同士が知り合いになり、お互いを助け合うことは、地域福祉や防犯・防災などの、支え合いによるさまざま取り組みを行う上で、欠かすことができません。

誰もが暮らしやすい、安心安全なまちづくりを進めるために、自治会や各地区社会福祉協議会、NPOなどさまざまな団体が活動をしています。

今回は、地域社会づくりについて特集します。

この特集が、皆さんが地域社会づくりに参加するきっかけになればと思います。





四日市をもっと
住みやすくするために

みんなで一緒に 取り組もう!

最近引っ越し
してきたばかりで、
分からないことばかり。
誰か教えてくれないかな…



子どもの通学路に、
不審者が出たり、危険な
ところはないかしら?
登校させるのも不安だわ…



いつまでも元気で
いたいけど、
何かあったら
どうしよう…



ごみのない
きれいなまちに
したいな…



地震や風水害が
起きたら
どうしよう…



地域防犯のために
何か手伝えることは
ないかな…



地域社会づくりを進めていくと…

地域の顔見知りが増えます

夏祭り、運動会などさまざまなレクリエーション活動を通じて、地域に住む人たちの親睦を図ることで、地域の顔見知りが増えます。

災害時、自分たちの地域を守る備えができます

地震などの災害に備え、自主防災組織をつくり、水・非常食品・防災用品の備蓄や防災訓練を行うことで地域を守る備えができます。

安全で住みよいまちになります

空き巣などの犯罪防止や、子どもの登下校時の安全のためのパトロール実施などによって安全で住みよいまちになります。



地域社会づくりを支える人たち

インタビュー



内部地区中堀町自治会 会長 **山本 武夫**さん

中堀町をさらにいい町にしていくために、常に問題意識を持って活動をしています。

地域の皆さんの思いをくみ取りながら、自ら音頭を取って住みよい町づくりを目指して挑戦しています。自治会長の仕事は広範囲で多忙ですが、昨年度に刊行した「中堀町防災必携」や「中堀町今昔物語」など有益な冊子や記録に残るものができたときや、顔見知りが増えて気軽に声を掛けてもらったり、町の皆さんからの喜びの声や中堀町が活性化されたと言う声が聞こえると、やっつけて良かったと感じます。

これからも、他の自治会などと従来以上に情報交換を図っていきたく、こうした活動が地区・地域全体の町おこしにつながっていくことを念じています。

※自治会とは
お互いの協力のもと、「住民同士の心が通うまちにしたい」、「安全に暮らせるまちにしたい」、「きれいなまちにしたい」など、さまざまな住民の思いの実現に向けて、住民自らで結成し、住民相互の支え合いにより、地域福祉、防犯、防災、環境美化などの重要な役割を担い、快適な地域社会づくりを行う団体です。本市には、さまざまな規模で716の自治会が組織されており、約85%と多くの方が加入しています。(平成25年4月現在)

自治会、
地区社会福祉協議会
などの
地縁型の地域団体

インタビュー

下野地区市民センター 地域マネジャー **野呂 秀**さんすぐる

下野地区における防災や人権学習、環境整備として里山の保全など、さまざまな仕事に関わっています。地区の行事や会議に参加することで、皆さんとの会話も弾み、さまざまな世代の方とお知り合いになりました。

3年前に始まった里山整備事業では、子どもたちの楽しみとなる「竹の子ホリホリ下野っ子」や竹チップを敷き詰めた散策路が、地域に根付きつつあります。行政や自治会だけではできない仕事に携われることが地域マネジャーの魅力だと思います。これからも地域の歴史の中で培われてきたものを大切にしながら、新しい地域コミュニティづくりに皆さんと汗を流していきたいと思っています。



行政

※地域マネジャーとは
本市では地域の特色や資源を生かした市民主体のまちづくりを推進するため、地域活動の豊富な経験や柔軟な発想を持つ人を各地区に地域マネジャーとして登用しています。地域マネジャーは、民間人としての視点、経験を生かした市民主体の地域社会づくりの推進や、まちづくりに関わる公民館事業の企画、提案などの業務に当たっています。



インタビュー



橋北地区社会福祉協議会 会長 **伊藤 和義**さん

橋北地区社会福祉協議会は、自治会の活動と一緒に「車の両輪」として、福祉のまちづくり、人づくり、親睦交流などに関わる活動をしています。

地域住民の日頃の、生活の見守りや支援のため民生委員の皆さんをはじめ、福祉委員、子ども育成会、防災隊など、その他の幅広いメンバー構成によりつながりを持てるのが強みです。

納涼まつりや地区運動会にて住民交流が得られ、清掃奉仕の行事などの積極参加につながっています。昨年100回記念を迎えた「にこにこサロン」は、お年寄りの情報交換会として定着しています。

幅広い年代を支援するために、これからも多くの人のパワーを借りることが大事です。今まで以上にさまざまな立場の人々の団結を図れる組織にしていきたいと思っています。



※地区社会福祉協議会とは
地区住民や、町内会・自治会、民生委員・児童委員、その他地区の各種団体から選出された代表者によって構成されていて、地区内の福祉課題やニーズに対して主体的・自発的に取り組んでいます。

インタビュー



NPOやボランティア団体

インタビュー

NPO法人 体験ひろば☆こどもスペース四日市
理事長 **水谷 孝子**さん

私たちは、子どもも大人もさまざまな年齢の人と接したり、体験ができる機会を提供しています。そのような経験をした人を増やすことで、次は自分がみんなの事を助けたいと思える人づくりをしていきたいと思っています。

子どもを中心にみんなが協力するまちをつくっていきたくて考えています。



※NPOとは
営利を目的とせず、子育て、福祉、まちづくりなどの社会的な課題の解決に向けて、市民の皆さんが自発的、自主的に行う、不特定かつ多数のものごとの利益の増進に寄与することを目的として活動する団体のことで、自らが、さまざまなニーズに対応したサービスを提供したり、社会的な課題を解決することを目的としています。



大瀬古町子供と地域の環を育む会 会長 **井上 誠二**さん

さまざまな年齢の子どもたちが一緒に活動することで、学校ではできない体験をさせてあげたいという思いで活動しています。

清掃活動に参加したことが、子ども会でごみ問題を考えるきっかけになり、その後、資源回収に取り組んだところ、地域とすごく密着することができました。

これからも、他の団体とも協働しながら、地域を元気にしていく活動を続けていきたいと思っています。



地域と行政の 連携による 地域社会づくり

地域社会づくりの主な担い手は、自治会、町内会、婦人会、子ども会などの地縁による組織・団体です。しかし、人口減少や少子・高齢化、核家族化の進展に加え、価値観の多様化、個人主義、プライバシー意識の高まりなどから人づきあいや地域活動の意識・志向が変化してきている現在では、子育て支援、福祉、趣味、スポーツなど特定の目的を持つ団体が形成されるなど多様化してきています。

今後は、自治会などの地縁型の団体、NPOなどの市民活動型の団体、行政による協働・連携が重要になってきます。

本市では、市民活動団体と行政との協働を推進し、市民活動を支援していきます。



地域防犯協議会のメンバーによる地区住民への防犯についての説明会

四日市市地域防犯協議会

地域の防犯活動に取り組む団体間のネットワークづくりと情報交換、共有化の場として平成16年7月に設立されました。この協議会は、現在26団体と警察署、行政とで構成されており、隔月開催しています。

四日市市地区防災組織連絡協議会

市内の各地区防災組織代表者で構成され、関係機関や各地区防災組織の連携によるネットワーク化を図り、自主防災活動を推進し、地域防災力の強化を図ることを目的に平成24年3月に創立されました。

自主防災に係る情報を広く共有していくため、事例発表会や研修会などが行われています。



防災研修会



協働でまちづくりを考えるための講演会

共にまちづくりを考える取り組み

今年の7月に神前地区で、連合自治会、NPO、行政が協働で、まちづくり活動で女性の活躍を進めるためにはどうすればよいかという課題で、講演会と話し合いが開催されました。このような課題について、連合自治会とNPOと行政が一体となって取り組むのは初めての試みでした。



地域社会づくりの拠点「地区市民センター」

地区市民センターは、地域振興業務、公民館業務、窓口業務を担っており、市民相互の出会いの場として、また、住民の連帯意識を高め、積極的な地域活動の場を提供する地域社会づくりの拠点として機能しています。

■地区市民センターの業務

地域振興業務

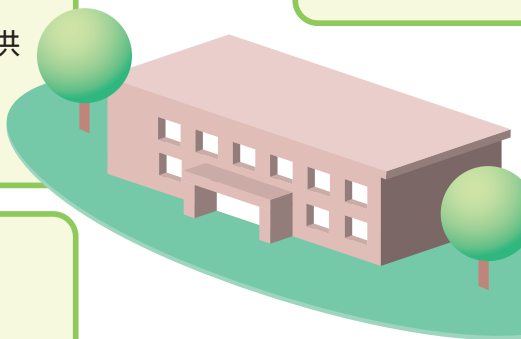
- 自治会などに対する、情報・活動の場の提供
- 行政についての相談の受け付け
- 地区だよりの発行

公民館業務

- 生涯学習*活動の中核として
文化、教養、福祉、人権などの講座を開催
- 市民活動への活動の場の提供、
アドバイスや情報の提供

窓口業務

地区市民センターの会議室などの利用については、最寄りの地区市民センターにお問い合わせください。



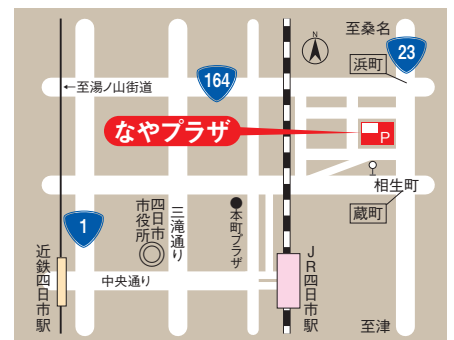
*生涯学習とは、市民の皆さんの自発的な意思に基づいて生涯を通じて行う学習のことで、学校や社会の中で意図的・組織的な学習活動として行われるだけでなく、人々のスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動などの中でも行われるものです。

市民活動の拠点「なやプラザ」

旧納屋小学校を改修し、市内の市民活動や、市内の学習グループなどの活動に利用できる施設です。

学習活動や市民活動に関わる、場所や設備の提供、情報の収集や発信、市民活動団体のための相談業務や、生涯学習講座やNPOのための実践講座・会計講座などの事業を行っています。

(なやプラザ TEL357-1370 FAX357-1371)



地域社会づくりの担い手は皆さんです。

積極的に参加して、より良いまちをつくっていきましょう。

編集後記

今回の特集を通じて、自分の住んでいるまちをより良くしていくためにさまざまな活動が行われていることが分かりました。これからは、今まで以上に地域で行われている行事にも積極的に参加していきたいと思えます。

(市民生活課 酒井・堤、広報広聴課 丹羽)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は **市民生活課** ☎354-8146 FAX 354-8316
広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974